

主題：イザヤ書における神聖なエコノミー

メッセージ 19

主なるエホバの啓示 主イエス・キリストの現れ

聖書：イザヤ 40:5-11 . ヨハネ 1:1, 14 . テモテ 3:16 . コロサイ 2:9

- . イザヤ書の後の二十七の章は、新約の真の意義の抽出と考えることができます。この抽出は、パースンに関するものです。彼は主なるエホバであり、わたしたちが主イエス・キリストと呼ぶ方です イザヤ 40:10 . ピリピ 2:11 . ローマ 13:14。
- . イザヤ書第 40 章で扱われているのは、主なるエホバを啓示することです 9 節：
  - A . 啓示することは現れることを意味します。啓示することは現れです。
  - B . 主なるエホバを啓示することは、神を現すことであり、この主なるエホバ、神は、主イエス・キリストです：
    - 1 . エホバであるイエスは、わたしたちの神です ヨハネ 1:1, 14 . 8:24, 28, 58。
    - 2 . エホバを啓示することは、イエスを現すことです マタイ 1:21。
    - 3 . エホバは彼の語りかけを通して啓示されます。わたしたちは主イエスの語りかけを聞けば聞くほど、ますますエホバを見ます イザヤ 40:5 . ヨハネ 1:1。
  - C . キリストは肉体において現された神全体です テモテ 3:16：
    - 1 . 神である言葉は、肉体と成りました ヨハネ 1:1, 14：
      - a . 言葉である神は、部分的な神ではなく、全体的な神、すなわち、子なる神、父なる神、霊なる神です。
      - b . 言葉は神の定義、説明、表現です。ですから、肉体と成った言葉は、肉体における神の定義、説明、表現です。
    - 2 . 受肉において、キリストは肉体において現された神です テモテ 3:16：
      - a . 彼が肉体において現されたのは、御子としてだけでなく、全体的な神、すなわち、父、子、霊としてでした。
      - b . 全体的な神が受肉しました。ですから、受肉におけるキリストは、肉体において現された全体的な神です。
    - 3 . キリストの中に、神たる方の全豊満が肉体のかたちをもって住んでいます コロサイ 2:9：
      - a . 「神たる方の全豊満」は、全体的な神たる方、神全体を指しています。
      - b . キリストは三一の神の具体化です。父、子、霊はすべて、彼の中に具体化されています。
  - D . エホバの栄光としてのキリストは、新創造のための福音の中心です イザヤ 40:5 . コリント 4:3-6 . 5:17：
    - 1 . 栄光は神の表現を表徴するので、神の栄光が現されると言うことは、彼が表現されることを意味します ヨハネ 17:4。

2. 神のかたちとしてのキリストは、神の栄光の輝きです ヘブル 1:3。
  3. 福音はキリストの栄光の福音であり、それは人の心の中を照らし、照射し、輝きます コリント 4:3-6。
  4. 今日エホバの栄光は復活したキリストであり、彼はわたしたちの霊に内住する命を与える霊です コリント 15:45 後半、 コリント 3:17、 テモテ 4:22。
- ・神のエコノミーにおける願いは、彼の栄光のためにご自身の団体の表現を持つことです。神はそのような栄光を願っています。それは、彼が栄光を受けるためです  
テモテ 3:15-16、 エペソ 3:21、 啓 21:10-11 :
- A. 神の大いなる喜び、彼の心の願いは、多くの子たちを持って彼の御子を表現し、彼が御子の中で、その霊を通して表現されることです エペソ 1:5, 9、 ローマ 8:29。
  - B. テモテ第 3 章 15 節から 16 節は、かしらとしてのキリストご自身が、肉体における神の現れであるだけでなく、からだとしての召会も、肉体における神の現れであることを示しています。それは敬虔の奥義です：
    1. 神はご自身をキリストの中で、肉体における個人の表現として現しました 16 節、 ヨハネ 1:1, 14、 コロサイ 2:9。
    2. 今や神は召会、キリストのからだの中で、肉体における拡大された団体の表現として現されています エペソ 1:22-23、 テモテ 3:15-16：
      - a. 16 節の「敬虔」は、召会の中で生かし出されて表現された、命としての神を指しています。
      - b. 肉体における神の現れは、キリストが地上にいた時、彼をもって始まりました。
      - c. 肉体における神の現れは、召会をもって継続しています。召会は、肉体における神の現れの増し加わり、拡大、増殖です。
  - C. 神は召会の中で栄光を受け、表現されています エペソ 3:21：
    1. この栄光は神を伴ってわたしたちに来て、わたしたちの中に造り込まれた後、わたしたちを伴って神に戻ります。
    2. 神の栄光は召会の中にもたらされ、彼は召会の中で表現されます：
      - a. 三一の神の分与は、栄光という結果になります ローマ 8:18, 21。
      - b. わたしたちは栄光から栄光へ、同じかたちへと造り変えられていきます コリント 3:18。
      - c. 神聖な栄光における一の中で、信者たち、彼らの自己は完全に否まれ、彼らは成就された一の要因としての御父の栄光を享受し、こうして、団体の、建造された方法で神を表現します ヨハネ 17:22、 参照、 7:18。
  - D. 新エルサレムの際立った特徴は、それに神の栄光、神の表現があることです 啓 21:10-11：
    1. 新エルサレム全体は、神の栄光を帯びています。神の栄光は、都を通して輝き出る神ご自身です。
    2. 神の栄光、すなわち現れている神ご自身は、新エルサレムの内容となります。なぜなら、都は完全に彼の栄光で満たされるからです。